



スタート前の集合写真・気持ちの良い晴天,松並木を散策します。



舞阪宿脇本陣

旧東海道では唯一の脇本陣の遺構
天保9年(1838)建築の旧脇本陣「茗荷屋」の書院棟
の上段の間が残されていたので,貴重な脇本陣を後世
に伝えようと,建物が復元されました。





「魚あら」は創業以来、遠州灘と浜名湖の接する魚種豊富な港町「舞阪」にあり。旬の味覚・季節の幸の食事が出来るとの評判の高いお店です。目の前に広がる浜名湖の雄大なパノラマを眺めながら新鮮な海の幸をいただきました。



浜名湖は、かつて遠淡海（遠江）とうたわれる淡水湖であった、室町時代/明応7年(1498)の大地震や洪水で切れて入海となり、その切れた水路を「今切口」と呼ばれている。舞坂宿は宿場としては小規模だったが、浜名湖今切口の東側に位置していた為、交通上重要な宿場であった。遠くに「今切口」方面を望めます。

参加者とグループ編成：参加者 14 名 { } 印はグループリーダー、18 切符持参加者、順不同敬称略
{桑原啓二(1冊)} 石川陽久、水越福江、小泉洋子、佐藤智恵子
{若狭芳生(1冊)} 篠原百合子、石川百合子、高橋敏枝、天野高明{梶田誠三(1冊)}(残り4回分)
{白井康有(1冊)} (残り4回分) {阪川信夫(1冊)}(残り4回分) {安田 正(1冊)}(残り4回分)